

団体名

NPO法人自遊クラブ

## 市民事業等支援制度に係るアンケート調査票

## 1 補助を受けて、活動に広がりや深まりが見られたか

市民事業等支援制度を利用して、活動にどのような変化が見られたか、A～Dの4段階で評価していただき、その理由や今後の改善点（団体自らできることや市民事業等支援制度の改善点等）を具体的に記入してください。

評価項目	評価のポイント	評価欄	具体的な理由や改善点
活動参加者について	<input type="radio"/> 参加者数の増加が見られたか <input type="radio"/> 参加者層（年齢層や地域分布など）に広がりが見られたか	B	HPやチラシでの広報活動で参加者を募っており、安定的に継続して活動しているため、毎年新規参加者が増加している。今年度は女性会員が入会した。
事業の実施について	<input type="radio"/> 事業実施箇所の広がりが見られたか <input type="radio"/> 活動回数の増加が見られたか <input type="radio"/> 活動内容の高度化が図られたか <input type="radio"/> 事業メニューに広がりや深まりが見られたか	B	地元住民に整備実績が評価されており、整備依頼が増加している。
新たな関係性が構築されているか	<input type="radio"/> 補助制度を通じて様々な主体（他団体や基礎自治体など）との関係性が新たに構築されたか	A	補助制度により資機材を購入し、森林ボランティアの活動実績ができたことにより、相模原市との協働事業を提案することが可能となった。提案は採択され、現在、協働事業を継続して5年間実施している。
団体の自立につながっているか	<input type="radio"/> 活動内容の広がりや深まりにより、会員数の増加が見られたか	A	最初にチェーンソー等の資機材を購入することができたため、団体が自立することができた。

A…概ね達成できている

C…どちらかと言えば達成できていない

B…どちらかと言えば達成できている

D…達成できていない

## 2 市民事業等支援制度は利用しやすい制度となっているか

市民事業等支援制度の利用のしやすさについてA～Eの5段階で評価していただき、その理由を具体的に記入してください。その他、制度について気付いたこと等があれば、その他の欄に記入してください（特にC、D評価をした項目については必ず記入してください。）。

評価項目	評価欄	具体的な理由
申請手続きについて	A	申請手続きは概ね妥当だと思う。
審査方法について	A	審査方法は概ね妥当だと思う。
補助対象事業について 〔水源環境の保全・再生に資する事業にもかかわらず、対象外となってしまう事業がないか、等〕	A	特になし。
補助対象経費について 〔活動にあたり必要となる経費が補助対象外となっていないか、等〕	D	チェーンソー等の購入に際し、会員数による制限があることは納得できない。 実績報告に係る作業に時間がかかるため、事業管理費も補助対象経費に算入してもらいたい。
補助額について	B	補助額は概ね妥当だと思う。
補助期間について	A	特になし。
中間報告について	B	中間報告は必要だと思う。
実績報告について	B	実績報告は概ね妥当だと思う。
その他 ( )		特になし。

A…概ね満足できる

B…どちらかと言えば満足

C…どちらかと言えば不満

D…不満

E…回答不能

### 3 水源環境の保全・再生に係る団体間でのネットワークが構築できているか

市民事業等支援制度では、ネットワークの構築のため、市民事業交流会の実施や県ホームページに各団体のイベント情報・活動支援情報の掲載等を行っておりますが、これらを活用することによって、団体間でのネットワークが構築できていますか。A～Eの5段階で評価いただき、その理由を具体的に記入してください。(特にC、D評価をした項目については必ず記入してください。)

評価項目	評価欄	具体的な理由
市民事業交流会 について	C	他の団体との連携は考えていないため、交流会はあまり役立たない。 チェーンソーの技術研修や伐木技術の現場研修などを実施していただきたい。
公開プレゼンテーション(3月開催の2次選考会) について	B	他の団体の活動報告を聞くことは参考になる。
県ホームページのイベント情報・活動支援情報等について	B	広報の一環として活用している。

A…概ね満足できる

B…どちらかと言えば満足

C…どちらかと言えば不満

D…不満

E…回答不能

ネットワークの構築やその他の支援として必要なものを挙げてください。(補助金の交付以外の支援について記載してください。)

- ・ 県主催で安全衛生教育等を実施してもらいたい。

#### 4 補助期間終了後の活動の見通しは立っているか

市民事業等支援制度は、定着支援部門で最長3年間、高度化支援部門で最長5年間の補助となっていますが、補助期間終了も活動を継続していくための準備はできているか、A～Eの5段階で評価していただき、その理由等を具体的に記入してください（特にC、D評価をした項目については必ず記入してください）。

評価のポイント		評価欄	具体的な理由と今後の見通し・計画等
活動が継続的に展開されているか	中長期的な活動計画があるか（補助終了後の活動計画があるか）	B	相模原市との協働事業を継続していきたい。
	補助終了後も、活動を継続・発展させていく見通しは立っているか	B	相模原市との協働事業を継続していきたい。
継続的に活動するための資金の見通しは立っているか	会員等からの会費収入は確保できているか	E	会費収入は事業費の2%未満である。
	製品の販売等による自主財源の確保はできているか	E	製品販売は考えていない。
	イベント等を通じた寄付金の確保はできているか	C	寄付金は事業費の2%程度であり、今後も増加させていきたい。
	他の補助金の活用による財源の確保はできているか	A	相模原市との協働事業を実施している。
	企業のCSR活動等と連携した活動資金の確保はできているか	E	費用対効果を考えると考えられない。

A…概ね達成できている

B…どちらかと言えば達成できている

C…どちらかと言えば達成できていない

D…達成できていない

E…回答不能

#### 5 自由意見

その他、市民事業等支援制度に関してご意見等ございましたら、自由に記入してください（この欄に書ききれない場合は、別紙にご記入ください）。

・特になし